

<プロフィール>

1960年 八百屋の孫、靴下屋の息子の庶民生まれ

(本籍地一宮市本町在住)

1983年 早稲田大学政治経済学部卒業

日本興業銀行(現・みずほフィナンシャルグループ)入行。22 年程勤務

1991年 英オックスフォード大学院社会科学特別課程卒業

1992年 米ハーバード大学院修士課程修了

政治学・国際関係論を学ぶ。帰国後新日本証券、電源開発 などに出向

2005年 愛知県第10区より立候補するも次点落選

2009年 衆議院選挙初当選

2012年 2期目の当選

2014年 無所属で立候補し次点落選

2017年 日本維新の会より立候補し3期目の当選

2021年 4期目の当選

現在 役職:日本維新の会代議士会会長、日本維新の会 愛知・静岡・三重県総支部代表、

岐阜県強化担当、政務調査会筆頭副会長、

国会対策委員会副委員長

外務委員会理事

沖縄北方問題特別委員会理事

裁判官弾劾裁判所裁判員



<庶民の政治の初志貫徹と経緯>

脱原発と身を切る改革があいまいな為、民主党を離脱。

是々非々・対案重視のみんなの党へ入党。

同党解党時、政党助成金約10億円を国庫へ返還。

無所属を経て是々非々・対案と実行(議員給料28万円減と議席数21減を大阪で実現)の

おおさか維新の会結党に参画。

エピソード:当選後僅か2日間で1ヶ月分の給料はおかしいと預託の上、東日本大震災への

全額寄付を実行。(TBS「朝ズバッ!」で特集される)



<モットー>

八百屋の孫、靴下屋の息子、21年10ヶ月のサラリーマン経験を活かして『庶民の政治』を実現すること。

<趣味>

夏山登り・・・日本百名山を5つ登りました。もっとも印象に残っているのは、知床半島中央にある羅臼岳です。

昇り降り合計9時間、途中300メートルから600メートル地点の間は「熊多発注意」の表示に鈴があっても

ヒグマの恐怖を感じました。

カラオケ・・・十八番は森繁久弥さんの『知床旅情』・・・羅臼岳山頂から眼下に見下ろした国後島は、

「はるか国後はの歌の文句と正反対で、遠くではなく真下でありましたので、忘れまいといつも唄っています。

そのほか、北島三郎さんの「函館の女」と森進一さんの「港町ブルース」が大好きです。

温泉・銭湯・・・時間がないので、小一時間が出来ると地元のスーパー銭湯に入ってリフレッシュします。

湯船でけっこう地元の方々に声をかけて戴きます。「あんたどこかであったね!・・・」なんて、有難いことです。

これからも気軽にスーパー銭湯で声をかけてください!

テニス・・・柔道家のように見えても硬式テニスをします。大学では体育会で鍛えました。

先輩や後輩は本物のデビスカップ選手です。よって理論は超一流ながら、脚力はいまひとつ。

よってデビスカップ選手には成れず政治の道へ(笑)

そのほかのスポーツ・・・太極拳(見様見真似)、野球(宴会要員)、ソフトボール(宴会要員)

中国古典を読む・・・『書経』や『貞観政要』『論語』で政治の要諦を学んでいます。

一般読書・・・偉人伝ことに子どもよしの平易に書かれた偉人伝を読むのが好きです。

愛読書 「坂の上の雲」司馬遼太郎著、「昭和史」半藤一利著

<奥さん>

亭主関白を気どるが、実質尻に敷かれています。

「女房殿は、最大のパートナー。最大の理解者。最大の叱咤激励者。」と言ってはばかりません。

<子ども>

証券会社の資産コンサルタントを経て、リカレント教育後、看護師を務める。

仕事の悩みで相談を受けることや、政治・経済・国際情勢を話し合うことがあります。

<得意技>

男の手料理・・・サラリーマン時代は単身赴任の時期があり、我流で料理を少々します。得意なおかずは、野菜炒めとたらこスパゲティー。

ピアノも・・・単身赴任時代に少々弾けるようになりました・・・「ねこ踏んじゃった」レベルですが(笑)

<自慢のこと>

当選前の候補者時代の4年半地元を車で走り廻ったので、タクシーの運転手さん並みに地元の道と地元の美味しいお店を知っています。